

～児童虐待を防ぐために～

毎日子どもに関わっているから、子どものことがよくわかる！

子どもに青いアザがあるのを発見した！



子どもが毎日、朝ごはんを食べてないと言う。



子どもが親に叩かれた、と訴えてきた。



職場として、どんな対応をすればいいの？



子どもや家庭への支援について、一緒に考えてみませんか。

日時

令和5年11月17日（金） 14時～15時45分

場所

松江市新庁舎3階 第2常任委員会室

松江市末次町86番地

内容

事例を通じた講演 / 意見交換

事例を通して児童虐待の発見や対応方法について講義を受けた後、意見交換をしながら理解を深め、支援の方法を学んでいきます。

講師

藤原 映久（ふじはら てるひさ）氏

島根県立大学人間文化学部保育教育学科 教授

【藤原映久教授のご略歴】

児童相談所において主に心理司として15年勤務。

平成24年より公立大学法人 島根県立大学勤務。

「子ども家庭福祉」「社会的養護」などを担当されています。



対象

* 保育士、幼稚園教諭、教育関係者

* 相談支援事業所、放課後等デイサービス職員

* 児童クラブ職員

* こども支援に携わる行政機関の職員（県、市の関係部署）

（多くの方にご参加していただくため所属あたりの人数を制限することがあります）

申し込み

別紙申し込み書により、松江市こども家庭支援課へ FAX またはメールでお申し込みください。【締め切り】11月2日（木）

《問い合わせ先》

松江市こども家庭支援課（乃白町）こども福祉係（宍道、谷口）

TEL 0852-55-5484 FAX 0852-60-8160